

インフォメーション

相談受付窓口 「NPO法人子ども・若者サポートはみんぐ」事務局



不登校・ひきこもり等、生きづらさを抱えたお子さんや若者の相談窓口です。
ご本人の最善の利益をご一緒に考えていきたいと思っております。

電話：0265-76-7627 E-mail info@kksc.org

◇alla みんなの空間(多様な居場所づくり) 毎月1回 土曜日 開催予定◇

原則、12:00~16:00に時間で、地域に開かれた「みんなの空間」を開設します。オンラインで上伊那各地の居場所をつないで開催しています。おうちからの参加も大歓迎！居場所を一緒に作っていきましょう。
※ 詳しい内容は、はみんぐのHPまたはチラシをご覧ください。

- ◆ オンラインで各地をつないで開催
- ◆ ボードゲームでコミュニケーション
- ◆ 野外活動 他



開催日カレンダー・・・ 原則祝日は開催しません。急な日程変更や年末年始休み、春休み等もあります。
詳しい内容や、日程等、参加の際にはお問合せください。

	月	火	水	木	金	土
第1週		伊那親の会 19:00~21:00	はみ×スポ 13:00~15:00 毎週	はみ×スポ 駒ヶ根 13:00~15:00 毎週	子どもの居場所 「オルタ」 10:00~15:00	alla みんなの空間
第2週	子どもの居場所 「オルタ」 10:00~15:00 毎週		駒ヶ根親の会 10:00~12:00	若者の居場所 「オルラ」 13:30~17:30 毎週	はみ×スポ 13:00~15:00 毎週	※内容・日時は、お問合せください。
第3週		伊那親の会 19:00~21:00				
第4週					中川村親の会 19:30~22:00	

ひとりで悩まないで (上伊那地域各地の不登校・ひきこもりの子と歩む親の会)

- ◆ 中川村親の会「アイアイ」 毎月第4(金) 19:30~22:00 中川村文化センター小会議室(または和室)
- ◆ 駒ヶ根親の会「かたつむりの会」 毎月第2(水) 10:00~12:00 駒ヶ根市ケーキの店「HO・NO・KA」
- ◆ 伊那親の会 「おつきさまの会」 毎月第1、第3(火) 19:00~21:00 いなっせ5F はみんぐ事務所
上記の連絡先：NPO法人はみんぐ info@kksc.org
- ◆ 辰野親の会 「なないろ」 奇数月 第3土曜日 13:30~16:00 辰野町町民会館1F 学習室
※「なないろ」の連絡先(直接連絡してください)：nanairo.nagano@gmail.com



「オルタ にじいろ 通信」(第3号) 2021.3.25発行
発行責任者 NPO 法人子ども・若者サポートはみんぐ 理事長 桜井 裕記
〒396-0025 伊那市荒井 3500-1 伊那市生涯学習センター5階
TEL&FAX 0265-76-7627 E-mail info@kksc.org
本事業は休眠預金を活用した民間公益活動(2019年度採択事業)です。
本ニュースレターは、この一環として作成しております。



つうしん オルタ にじいろ 通信

第3号

2021年3月25日発行

NPO法人子ども・若者サポートはみんぐ
* HP・FBをご覧ください。

不登校 復帰を前提にしない

2021年3月1日 信濃毎日新聞 建設標 オルタスタッフが投稿した文が掲載されました。

2020年度の事業が、終了しました。新型コロナで揺れに揺れた年でした。そんな中でも、子どもたちは、居場所で元気を取り戻して、自分らしさを発揮してくれるようになったことは、何よりうれしいことでした。

来年度もどうぞよろしくお祈りします。

昨年3月で学校を退職し、縁あって学校に行けない小中学生の居場所づくりのスタッフとなりました。そこで初めて、2017年2月に「教育機会確保法」ができたことを知りました。

この法律は、「不登校はどの児童・生徒にも起こりえる「多様な要因・背景により不登校状態になっている」という認識のもと、「不登校児童・生徒が悪いという偏見を払拭する」「登校という結果のみを目標にしない」ことを理念としています。そして、休むことの必要性や学校以外の学びの重要性を認めています。

しかし、学校現場ではこの法律に対する共通理解がなされておらず、依然として「学校復帰が前提」という考えに縛られているように思います。そのため、「玄関まで連れてきていただければ出席にします」などという、良かれと思った声掛けが、子どもたちをさらに追い込み、周りに相談できず追い込まれているのではないのでしょうか。

「学校を休んでもいいよ」の一言で救われる子どもたちがいます。まず、今苦しんでいる子どもたちが安心して過ごせる場所をみんなで考えましょう。

はみんぐ 小中支援コーディネーター 林 孝一



目次：

・不登校 復帰を前提にしない ・みんなの空間	1
・2020年度 活動報告 ・不登校とは一ヘルプを求めてくれた子どもたち	2
・駒ヶ根の居場所 始まります。 ・HP「信州上伊那 子どもカフェnet	3
・インフォメーション	4

みんなの空間 (11月～ 毎月1回)



2020年度は、withコロナ社会での居場所とは何かを試行錯誤する年となりました。安心して集える空間とは何かを考え合い「みんなの空間」では、オンラインの居場所の取り組みをしました。alla(アルラ)をメイン会場に置き、各地の居場所や家庭とつなぎました。

5回開催しましたが、毎回違うシチュエーションが生まれました。(ボードゲーム中継、焚き火中継、子ども食堂中継、赤ちゃんとお母さんの参加、みんなでお絵描き、お誕生日会、東京の方が自宅からの参加等々) オンラインだからこそひろがる居場所の可能性を感じています。来年度も自由な発想で地域に居場所を生み出していきましょう。興味のある方は、「はみんぐ」までご連絡ください。



「子どもの居場所とネットワーク推進事業」 2020年度 活動報告

- alla (アルラ) 内に「子どもの居場所オルタ」を開設
実施期間：6月～3月 実施回数：102回 参加人数：のべ315人
- スポーツを通じた居場所づくり@「はみ×スポ伊那」
実施期間：6月～3月 実施回数：102回 参加人数：のべ474人
- スポーツを通じた居場所づくり@「はみ×スポ駒ヶ根」
実施期間：11月～3月 実施回数：10回 参加人数：のべ45人
- 多様な居場所「みんなの空間」
実施期間：11月～3月 実施回数：5回 参加人数：のべ48人
- はぐくみ食堂
実施期間：6月～3月 実施回数：10回 テイクアウト弁当 毎回70食
- 研修会 (8月28日、2月9日、2月16日、3月11日)
- ニュースレター「にじいろ通信」創刊号～第3号発行
- 親の会通信「よりそい」創刊号～第3号発行
- HP「信州上伊那 子どもカフェ net」子どもカフェ & 多様な居場所 情報発信準備
- 不登校の理解と支援のための冊子「不登校とは—ヘルプを求めてくれた子どもたち」発行



オルタ：地元の作家さんが講師となって、モザイクアートに挑戦しました。



みんなの空間：この回は、お母さんたちが赤ちゃん連れで参加してくれました。

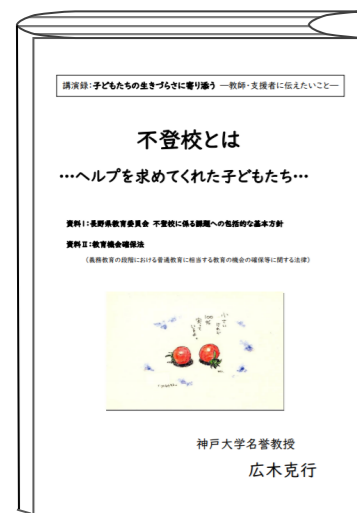
不登校の理解を深めるための冊子を発行しました。

長野県教育委員会では、不登校に係る課題への包括的な基本方針で「これまでの取組は何か根本的に違っていたのではないか」「学校以外の学びの場への支援が不十分なのではないか」という問題意識を明記していただきました。このことは、当事者や親たちが訴え続けてきたことでもあります。不登校理解を深めるために、広木先生の講演録を再度印刷しました。(冊子代は無料です。ご希望の方はご連絡ください。数に限りがありますので、回覧をしていただけたら幸いです。)

不登校とは—ヘルプを求めてくれた子どもたち

目次 (抜粋)

- 心の苦しみに表わし方
- ① 言語化 ② 行動化 ③ 身体化
- カウンセリング=思いの言語化を聴きとる
- 不登校とは—ヘルプを求めてくれた子どもたち
- 親は子どもを支える一番大事な人
- 心の傷の二重構造
- ① 自己否定 ② 普通じゃないという不安 ③ 将来への絶望感
- 本来の苦しみと向き合う
- 本来の苦しみ ① 見捨てられ不安
- 家族の変化 (生活家族から教育家族へ)
- 子どもの数だけものさしを持つ
- 本来の苦しみ ② 孤立への不安
- 本来の苦しみ ③ 存在不安
- 心が癒えていく条件 (第一の居場所)
- 心が癒えていく条件 (第二の居場所)
- 心が癒えていくプロセス
- 三つの時 (過去・現在・未来) を取り戻す



巻末資料
参考資料Ⅰ：長野県教育委員会 不登校に係る課題への包括的な基本方針
参考資料Ⅱ：教育機会確保法



2021年度 駒ヶ根の居場所活動が始まります。



「地域の中に子どもがホッとできる居場所、子どもを見守りつつ様々な体験活動を一緒にしてくれる場所等の情報収集、情報発信をしていきたい！」と動き出した駒ヶ根のグループの皆さんとの話し合いがスタートしました。

居場所を「建物空間」ではなく、地域というエリアととらえていることがとても新鮮でした。

連携しながら、新たな居場所の立ち上げをしていきたいと思っています。

駒ヶ根市は、「子育て全力応援！」を宣言して、子育て施策を充実させていくとのことです。

心強い限りです。力を合わせて進めていきたいと思っています。



駒ヶ根市「ぱとな」で、「多様な居場所&学びを考える会」(仮)を開催しました。じっくり・ゆっくり地域の皆さんと思いを温めていきたいと思っています。興味・関心のある方は、はみんぐ事務局にお問い合わせください。

はみ×スポ駒ヶ根 (スポーツを通じた居場所づくり)

昨年11月から月2回、子どもたちと楽しくからだを動かしてきました。4月からは、毎週開催します。また、体育館が借りられない木曜日は、子どもたちの希望を聞きながら、居場所や体験活動を開いていきたいと思っています。もちろんお父さん、お母さんの参加もOKです。気軽に参加ください。時間内であれば、いつ来ていつ帰っても自由です。

- 【開催日】 2021年4月～ 毎週 木曜日 13:00～15:00
- 【開催場所】 駒ヶ根市農業者トレーニングセンター (駒ヶ根市赤穂14616-52 北の原)
- 【参加費】 無料
- 【対象者】 不登校の状態にある児童生徒及び学校外の居場所を求める児童生徒
- 【持ち物】 ・体育館シューズ ・汗拭きタオル ・水筒
- 【お問合せ】 はみんぐまで

見学・参加希望の方は、はみんぐまで、ご連絡下さい。お待ちしております！



2021年度は、HPでネットワーク構築を推進します。

信州上伊那 こどもカフェ net

<https://kodomo-cafe.net>



まだまだ、これから作り込んでいく段階ですが、来年度は、情報の収集と発信をこまめにしていきたいと思っています。

是非、情報をお寄せください。SNSが不得意な方は、電話、FAXをいただければ、こちらでアップします。

様々な取り組みがあると思いますが、HPに載せるかどうかの判断は、はみんぐでさせていただきます。ご了承ください。